

和歌山県 資料提供
※伊都記者クラブ 同時提供

令和7年10月10日



『一般財団法人さわかみ財団』

が道普請を実施します！！

県では、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全と活用を図るため、企業、団体、来訪者等の皆さまによる「10万人の参詣道環境保全活動」を実施しています。

本活動の趣旨にご賛同された『一般財団法人さわかみ財団』に、下記のとおり、高野参詣道八町坂において道普請を実施していただくことになりました。

八町坂は、長さが約八町（一町は約109m）であることに由来しており、丹生都比売神社と町石道をつなぐ歴史ある道です。なお、本活動による八町坂での道普請は今回が初めてとなります。

◆日 時：令和7年10月18日（土）

9：15～15：00

※荒天の場合は中止します。

◆場 所： 高野参詣道八町坂付近

（9：15に丹生都比売神社駐車場集合後、八町坂に向かいます。）

◆参加者：15名（予定）

◆内 容：和歌山県世界遺産センター及びかつらぎ町による指導のもと、道普請を行います。

◆その他：同財団による道普請活動は今回が35回目（今年度3回目）となります。※詳細は別紙

（連絡先）

地域振興部観光局観光振興課

世界遺産ジオパーク班

担 当：福田、堀

電 話：073-441-2424

内 線：2424

道普請箇所

高野参詣道八町坂周辺で実施

「10万人の参詣道環境保全活動」
の3つの効果

★世界遺産の保全

道普請活動により、世界遺産の道を後世に良好なままで伝えることができます！！

★誘客及びリピーターの獲得

何ものにも代え難い達成感が得られ、“世界遺産ファン”が増えます！！

★企業の広報展開

CSRレポートや企業の広報ツールにより、国内外に世界遺産の魅力を発信！！

※平成21年度から企業・学校等より累計4万人以上の方に参加いただいております。

★一般財団法人さわかみ財団の活動について★

『とことん心豊かに暮らせる社会づくり』のために挑戦を続け、活動の歩みを進めています。
2011年から道普請活動を続けており、これまでに延べ507名が参加し、合計で49.15トンの土を運び、古道の保全を行っています。